

第 410 回 松本歯科大学大学院セミナー

日時：2022 年 12 月 13 日(火) 17 時 00 分～18 時 00 分

場所：創立 30 年記念棟 3 階大会議室（常念岳）

演者：安彦 善裕 氏

(北海道医療大学歯学部 生体機能・病態学系臨床口腔病理学分野

北海道医療大学国際交流推進センター長)

タイトル： 歯科心身症の病態生理と対応

歯科心身症は一般的には口腔領域の不定愁訴とされ、便宜的に「臨床的な検索では刺激源を認めず、歯科的な自覚症状のみが慢性的に持続する機能的病態であり、患者の思考や言動には異常性を認めない。」と定義されています。すなわち、多くは従来の心身症にはあてはまらず、精神疾患そのものでもなく、7～8割程度は精神科的な診断がつかないか、違和感を覚えながら「身体症状症」との診断がつけられています。このことから、歯科心身症の患者に遭遇した際には、闇雲に精神科や心療内科へお願いするのではなく、歯科医師が、精神医学的な知識を背景に精神科や心療内科へ紹介すべきか否かを判断し、紹介の必要の無い場合には歯科医師による治療介入が望まれます。演者は、北海道医療大学病院に「口腔内科相談外来」を2005年に開設して以来、歯科心身症患者の診療に携わってきました。本講演では、同外来での対応について紹介し、歯科心身症に関わる研究の一端についても紹介したいと思います。

Matsumoto Dental University *Graduate School of Oral Medicine*

1780 Gobara, Hirooka, Shiojiri,
Nagano 399-0781, Japan

略歴：

1986年 東北歯科大学（現：奥羽大学歯学部）卒業
1990年 東京歯科大学大学院歯学研究科病理学専攻修了（歯学博士）
1990～92年 ブリティッシュコロンビア大学歯学部博士特別研究員
1992年～1999年北海道医療大学歯学部講師（口腔病理学）
2005年 ロンドン大学イーストマン歯科研究所客員教員（口腔内科）
2005年～2011年北海道医療大学個性差医療科学センター教授（歯学部門・口腔内科）
2011年～北海道医療大学歯学部教授（臨床口腔病理学）

資格：公認心理師、日本病理学会認定研修指導医、日本歯科心身医学会研修指導医、日本口腔内科学会指導医、日本心理学会認定心理士、死体解剖資格認定

学会活動：日本歯科心身医学会理事長、日本臨床口腔病理学会理事、日本口腔内科学会理事、ジャパンオーラルヘルス学会理事、日本心身医学会代議員、日本病理学会評議員、日本臨床分子形態学会評議員、日本抗加齢医学会評議員、ドライマウス研究会世話人

研究業績： マイポータル https://researchmap.jp/90260819/published_papers （英文論文のみ）

担当：硬組織疾患制御再建学講座 村上 聡